

クラゲマイスター イベント責任者について

イベントを安全・円滑に実施するためマイスターイベントの際は責任者をおきます。責任者はイベントの企画・運営を行い、イベントやマイスターの状況に応じて指示を出します。

「やまがた『科学の花咲く』プロジェクト」の事務局（※以下事務局）からの依頼があった場合、ご都合に応じてイベント当日責任者として動けるかどうかお返事ください。

1. イベント 2 週間前までにイベントシート（養成講座で説明済み）SCITA センターまで送付

送付されたイベントシートを SCITA センターから加茂水族館へ転送

イベントシートを元に加茂水族館ではクラゲの用意、必要物品は責任者（難しい場合は事務局）が準備

2. 当日は責任者としてイベント全体を把握

主な仕事

- ・運搬されたクラゲ、必要物品、展示物の確認
（ないものについては、急ぎ手配するのか、ないまま対応するのか）
- ・展示物配置の指示
- ・イベント開始前のミーティング（シフトの確認や注意点、※緊急時の対応など）
- ・シフトの調整（休憩の声がけ）
- ・撤収の声がけ
- ・撤収物の最終チェック、借りてきたクラゲのチェック
- ・クラゲの返却係へ確実にクラゲを渡す
- ・反省会（マイスター数、来場者数の確認など）

3. イベント終了後

- ・マイスター活動報告書の作成
- ・活動報告書を事務局に提出（メール、FAXでも可）

※緊急時の対応は受講者側からの要望がありました。何もないように注意は払うけれども、万が一、何か起きたときにはどうすれば良いのか、誰に伝えたらいいのかわからず不安だったとのこと。程度にもよりますが、来場者が不安にならないような声がけ、手洗い、様子観察が一般的対処とのことでした。万が一、ショック反応が出たり、緊急の対応が必要な時には責任者に連絡をもらうようにし、責任者が事務局スタッフやイベント主催者と連絡をとります。緊急時の対応についてはまだ検討している段階です。ミーティング前に現地にいる事務局スタッフや他の上級マイスターの方と確認し、携帯電話等連絡手段の確認が必要かと思われます。

初級クラゲマイスター保持者が上級クラゲマイスターを取得するには…

- 1) 【習熟】 3回以上イベントで活動し、その都度活動実施報告書を事務局に提出する
- 2) 【指導】 上級マイスター養成講座を受講し、クラゲの採取やイベント演習で初級受講者に指導する
- 3) 【運営】 責任者実習で、スーパーバイザーの指導のもと、イベントの運営に当たる
イベントシートの作成→スーパーバイザーの確認→イベントシート返却→イベントシート
修正後事務局へ提出→物品準備→イベント実施→活動報告書を事務局に提出

上記項目をすべて満たした後、審査を受ける